寿楽日和

NO 120 3月号

2025/3/1

デイサービス ヘルパーステーション 有料老人ホーム https://jyuraku-tsukumi.com





寒さの厳しい2月が過ぎて ようやく春の暖かい日差しを楽しむことが 出来るようになりました

今年は河津桜の開花も 例年になく遅れているようです 春は名のみの風の寒さです

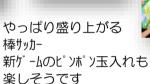
そんな中でも寿楽では毎日元気!元気!

幸いなことに 3吋やインフルエンザの感染者は出ておらず 今のところは皆さん穏やかに体操やリハビリをしております















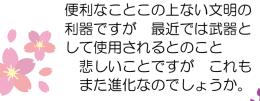
上から見れば …

くよくよすることがあったら 高いところへ行き そこから下をみてみま しょう。 (私の経験から) すっきりするこ と間違いなしです。

自分にとっては大きな悩み でも他人から 見ればほんの小さなことかも。

鳥の眼になって大空の彼方から見ることで 自分の小ささを再確認し 自分の悩みもほん のちっぽけなものになってしまうかもです。

歳を取ると残念なことに 山登りというものもできなくなってしまいますが 最近は ローソ なるもので上空からの景色を身近に見ることができるようになりました。





毎年恒例の節分の豆まき〜 今年もまずはおじゃみを投げて 鬼退治 投げるということは腕の運動にもつながり ます 福が来るかな? たくさん来てくれますように









お知らせ。お願い

イソフルエンザ の流行が続いています。ご面会は禁止はしておりませんが ご本人の体調もありますので 必ず事前にご連絡をお願いいたします。

介護用語 あ・い・う・え・お

喀痰吸引 (かくたんきゅういん)

介護現場で必要とされることが多い医療ケア。痰や唾液、鼻汁を機械で吸引することを意味します。かつては医師や看護師のみが行えるケアでしたが、2015年度から喀痰吸引研修を修了することで介護職員の実施もできるようになっています。